

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2016年8月20日発行 第160号 (毎月1回発行)

●今月のメッセージ	P2
●今月のトピック	P3
●スケジュール(8/24~10/17)	P4
●教務からのお知らせ	P5~7
●進路支援からのお知らせ	P8~10
●生徒支援・学習支援からのお知らせ	P11~12
●事務室からのお知らせ	P13
●今月の聖句	P14

<同封物>

- 特別活動「校外芸術・映画鑑賞」のご案内<全員>
- 「4つのクラス 後期登録希望調査」・「4つのクラス登録承諾書」・「説明会・相談会のご案内」・受講者の声<全員>
- 「アジア学院大阪研修受け入れボランティア・ホストファミリー募集」のご案内<全員>
- 「指定校推薦入試等受験申込みについて」のご案内<2016年度卒業年次生のみ>
- 「チャリティーラン 2016」のご案内

- 前期「筆記式テスト」: 8/24 (水)、25 (木)、26 (金)、29 (月)
- 前期「課題式テスト」締切: 8/29 (月) 17時 (当日郵便消印有効)
- 「講座登録」: 3年次 (9/26・27)、2年次 (9/28・29)、
1年次 (9/30・10/3) ※9/21 (水) のホームルームで担任と日時予約

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>

「学校通信」はバックナンバーを含め、本校のホームページで閲覧できます。
「教員ブログ (Facebook)」も更新中です。本校のホームページにてご覧ください。

今月のメッセージ

YMCAプログラムはチャンスがたくさんあります！！

今年もとても暑い夏になりました。7月のスクーリング期間終了後、すぐに前期のレポート提出締め切りがあり、8月後半にある前期単位認定テストまでは、本校の生徒はほとんど通学することがありません。皆さんがそれぞれの場で豊かな体験を重ねる時間であってほしいと願っています。

なかには以前に紹介した大阪YMCAで実施している様々なプログラムに参加する生徒もおりました。

大阪YMCA高齢者事業部が主催した、高齢者の方との交流を宿泊をしながら学ぶ「グラン・チャ・プロジェクト」。YMCAが運営する「紀泉わいわい村」の古民家での活動は、他校の生徒とも親しくなり、実り多きものだったようです。費用は不要だったことも魅力的と聞きました。

大阪YMCA高校生事業部が毎年実施している、香港YMCAと台湾YMCAの生徒との交流プログラム「香港グローバルシチズンキャンプ」。8月22日に香港から帰ってきます。YMCAだけではなく、外部団体主催の仕事や職業を体験するインターンシップ等多くの「夏の体験」があります。生徒のみなさんには、多くの課外活動や体験が、学校・学校外でもできるように今後のご案内をしていきます。

(教頭 二宮聡)

—————本校の卒業要件—————

- ① 高校に3年以上在学すること。
- ② 74単位以上修得すること。
- ③ 必修科目は履修認定を得ること。
- ④ 「総合的な学習の時間」を3単位以上修得すること。
- ⑤ 特別活動に30時間以上参加すること。

(『2016年度版 学務の手引き』より抜粋)

今月のトピック



【ファミリーカーニバル出演者募集！！】

ファミリーカーニバルは、南 Y M C A (学院高校、英語幼稚園、日本語学科、ウエルネス、サポートキッズ、ランゲージ) の生徒・会員・ご家族・近隣の人々が集まる交流プログラムです。世代を超え、国境を超えた出会いと交流と遊びの場がいっぱいです。

昨年は、1,000 人の方々が来られました！この日のステージプログラムに出演希望の人は、9月9日(金)までに石橋(軽音楽部)・池田(軽音楽部以外)にご連絡ください。人数が多い場合は調整させていただくこともあります。

日 時：11月3日(祝・木)11:00~15:00
内 容：模擬店、国際屋台村、バザー、ステージ、他
※準備ボランティア、当日ボランティアも募集いたします。



【第 22 回大阪 Y M C A ・チャリティーラン参加者並びに大会運営ボランティア募集！！】

日 時：9月22日(祝・木)9:00~13:00 ※雨天決行
場 所：花博記念公園鶴見緑地
内 容：全国の Y M C A で開催されるこのチャリティーランは、障がいのある子どもたちを応援するためのイベントです。障がいがある人もない人も共に走り、支えあうことから、幸せに暮らす社会の実現を目指しています。みなさんもこのイベントに参加することでどうぞご協力ください。(※詳細は、別紙をご覧ください。)

【中高生バラエティスクール in ハワイ 社会性向上プログラム！！】

今年度初めて、バラエティスクールと協働で、日本の中高生たちが SST (ソーシャルスキルトレーニング) を目的にハワイで8月の2週間過ごしました。現地のピリー先生と大阪 Y M C A からは表現・コミュニケーション学科スタッフとサポートクラススタッフで S T (言語聴覚士) の3人がチームとなり生徒たち個人とグループのねらいを明確にした S S T を、ハワイのダイナミックな大自然を利用して実施しました。大変充実した内容で「来年も！」とすでにリクエストが来ています。



【第 36 回 Y M C A . H . H . (Hard of Hearing : 聴覚障がい者) 国際キャンプ無事終了！！】

8月8日(月)~13日(土)、六甲山 Y M C A グローバル・ラーニングセンターにて、キャンパー62名(東南アジアを中心)、ボランティア55名が参加し、聴覚障がいを持つユースが、グローバルな視点に立って物事を考えられる力を身につけ、地球市民としての成長を手助けすることを目的に実施されました。(1975年より開催、クリスマス献金プロジェクト)

《参加者の声》(※8/12(金)振り返りプログラムより)
・「最初は、国際手話もわからず、交流できなかった自分が、周りから何度も声をかけられ、心が開かれていき、今では、みんなと友達になれたことがうれしい。」
・「自分も世界に飛び出していける人になりたい。」



ありがとう

中には、「Y M C A のスタッフになりたい。」と言ってきてくれるキャンパーもいました。次回第 37 回は、2017 年台北で開催されます。

スケジュール(8/24~10/17)

日	曜	行 事
8 月		
8/24	水	「筆記式テスト」、高認ガイダンス (12:25~12:50)
8/25	木	「筆記式テスト」
8/26	金	「筆記式テスト」 PCルーム開放(16:00~17:00)
8/27	土	大阪 YMCA「教育を共に考える集い」@大阪 YMCA 会館 (14:00~17:00)
8/28	日	
8/29	月	「筆記式テスト」、「課題式テスト」提出締切日(学校窓口 17時まで。当日郵便消印有効) PCルーム開放(13:00~17:00) 特別活動:進路ガイダンス(16:00~16:50、卒業年次生で進学希望者対象)
8/30	火	「筆記式テスト」の追テスト日(台風で休校の場合のテスト振替日)
8/31	水	夏期 Y-Learning 学習会 (15:00~17:00)
9 月		
9/1	木	集中講座「体育c5」(~9/8)、「社会と情報a4」(~9/6)開始、 4つのクラス説明会・相談会(13:30~14:30)
2	金	「筆記式テスト」結果・「筆記式テスト」の「再テスト」案内を送付(予定)
3	土	
4	日	
5	月	学校外の学修の単位認定申請締切日、4つのクラス説明会・相談会(13:30~14:30) 2017年3月高校卒業予定者の就職採用応募開始
6	火	4つのクラス説明会・相談会(13:30~14:30)
7	水	
8	木	9月集中講座レポート提出締切日(17時学校必着)
9	金	「筆記式テスト」の再テスト日、「再テスト課題」の提出締切日(17時学校必着)
10	土	
11	日	
14	水	「筆記式テスト」の再テスト答案、「課題式テスト」他返送(予定)、 夏期 Y-Learning 学習会(14:00~16:00)
16	金	2017年3月高校卒業予定者の就職採用選考開始日
17	土	
18	日	
19	月	(敬老の日)
20	火	[学校通信] 発送(予定)
21	水	特別活動:ホームルーム1・2年次(10:00~10:40)、3年次(11:40~12:20) (欠席者は必ず担任に連絡のこと) 後期開講講座説明会(10:50~11:30)、大学入試センター試験出願説明会(12:25~12:50)
22	木	(秋分の日) 特別活動:チャリティーラン
23	金	前期卒業礼拝(対象は該当者のみ) 特別活動:街美化ボランティア
26	月	特別活動:後期講座登録(3年次予約者)(9/21HRで説明、年次別に日時を担任と予約)
27	火	特別活動:後期講座登録(3年次予約者)
28	水	特別活動:後期講座登録(2年次予約者)
29	木	特別活動:後期講座登録(2年次予約者)、4つのクラス登録希望調査書提出締切日
30	金	特別活動:後期講座登録(1年次予約者)、指定校推薦入試申込み一次締切日
10 月		
10/3	月	特別活動:後期講座登録(1年次予約者) 「調査書」発行開始、大学入試センター試験願書高校宛提出締切日
10/11	火	YMCA 記念日
10/12	水	後期講座登録分「個人時間割」「レポート集」など発送(予定)
10/17	月	後期スクーリング開始

教務からのお知らせ

重要！！

【単位認定テスト「筆記式テスト」】8月24日(水)、25日(木)、26日(金)、29日(月)

- 「筆記式テスト」は、個人別の「受験資格確認表」に記載されている、日付・時限・教室で受験してください。

(座席は指定です。座席表はテスト当日、教室に掲示します)

- 「筆記式テスト」受験に必要なもの：「生徒証」「筆記用具」「受験資格確認表」

*その他必要なものは、講座別に指定されています。「筆記式テスト出題範囲等一覧」でご確認ください。

*「生徒証」がない人は、至急、再発行・発行の手続きをしてください。

※「英語会話」の筆記式テストを受験する人は、「受験資格確認表」と一緒に送られた用紙を確認してください。

<「受験資格確認表」に記載の日時に受験できない場合>

- ・指定の日時に筆記式テストを受けることができない場合は、届け出により「追テスト」を受験できます。
- ・「追テスト」は、該当講座のテスト実施時間以降、テスト期間中の別時限で受験できます。
- ・上記テスト期間中に受験できない場合は、8月30日(火)に受験できます。
- ・届け出に際しては、事情・理由は問いません。(病院の診断書などは不要)

<遅刻や欠席などで受験できなかった場合>

- ・遅刻や欠席などで受験できなかった場合は、「追テスト」の申込をして受験してください。
- ・「追テスト」は、該当講座のテスト実施時間以降、テスト期間中の別時限で受験できます。

<「筆記式テスト」が不合格になった場合>

- ・「筆記式テスト」が不合格となった講座は、「再テスト」を受験：9月9日(金)
講座によっては「再テスト課題」提出：9月9日(金)17時学校必着
- ・再テスト受験・再テスト課題提出の際、再テスト料・再テスト課題料が1講座につき1,000円必要です。
- ・詳しいことは、筆記式テスト結果の送付の際(9/2)に、該当者にお知らせします。
- ・いったん納入された再テスト料・再テスト課題料は、理由に関わらず返金できませんので、あらかじめご了承ください。

<台風による休校の場合>

- ・台風による警報発令などのために休校になる場合の決まりは、『2016年度版 学務の手引き』(P.37)に載っています。
- ・今回のテスト期間中に休校となった場合、その日のテストを8月30日(火)に、同じ時限で実施します。その場合、同日予定の追テストは翌8月31日(水)に変更になります。

【単位認定テスト「課題式テスト」】

- 課題式テスト実施講座で、履修認定されている人には、「課題式テスト」を7月27日（水）に学校より送付していますが、まだ「課題式テスト」が届いていない場合は、至急学校に連絡してください。
- 「課題式テスト」をなくした人は、至急、事務室で再発行の手続きをしてください。

課題式テストの提出期限：8月29日（月）17時
（郵送の場合は、8/29（月）の郵便消印有効）

- 課題式テストは、締切日までに提出されなければ、単位の修得はできません。
また、追テスト、再テストはありませんので、しっかり取り組み、締切日までに提出しましょう。

【9月集中講座、および8/1以降入学者の「総合的な学習の時間A」登録者へ】

- 9月集中講座「体育c5」「社会と情報a4」のスクーリング開始：9月1日（木）
- 9月集中講座のレポート最終提出締切日：9月8日（木）17時学校必着
- 8/1以降の入学者で「総合的な学習の時間A」の登録者のレポート締切日
9月8日（木）17時学校必着

【制作品の持ち帰りのお願い・忘れ物の展示について】

- 芸術科や家庭科などで制作した作品で、これまで学校で保管されていたものは、筆記式テスト、ホームルーム、後期の講座登録などで学校に来る機会に、家に持ち帰ってください。
- 前期末までに職員室に届けられ、保管されている忘れ物を講座登録の会場に展示します。
展示期間：9月26日（月）～10月3日（月）
心当たりの方は確認のうえ、自分のものがあれば持って帰ってください。
- 学校が保管している忘れ物は、10月末をもって処分しますのでご了承ください。

【高認や学校外の学修による単位認定】 前期の申請締切日 9月5日（月）

- 高等学校卒業程度認定試験（高認）の合格科目や技能審査など学校外の学修の成果に対する単位認定を希望する人は、所定の用紙に記入し合格証明書などの写しを添えて、担任に提出してください。
- 9月5日（月）までに申請されたものを前期取扱い分、期日を過ぎたものは後期取扱いとします。
- 16年度後期卒業予定者は、単位数が後期の講座登録にかかわるため、今期中に申請してください。
- 審査会において、高認は既修得科目により、学修の成果は内容・実績により審査のうえ単位認定されますが、認められない場合もあります。
(高認で合格しても、すでに修得している科目は認定されません)
- 認定料：1単位につき2,000円

請求書送付：9月7日（水）

納入日：9月20日（火）

前期卒業生納入日：9月14日（水）

【前期卒業予定者へ】

- 前期卒業の「卒業意思確認書」を提出した人についての卒業判定会議を9月14日（水）に行い、該当者には「卒業判定結果報告」をお送りします。
- 卒業認定を受けた人には、卒業証書授与式（卒業式）の案内をお送りします。
卒業式：9月23日（金）本校
- 卒業が認定されなかった場合には、後期の講座登録についてご案内します。

【「調査書」「推薦書」の発行について】

- 大学・短大・専門学校に出願する際には、高校が発行する「調査書」が必要になります。
各学校の出願に必要な書類および出願期間を確認し、「調査書」が必要な人は、担任を通して早めに申し込んでください。（申込みから発行まで、1週間かかります）
- 前期の成績が入った「調査書」発行：10月3日（月）より
- 「推薦書」が必要な場合は、作成に時間がかかる場合もある為、早めに担任まで申し込んでください。

【ホームルームと後期講座登録について】 9月21日（水） 在校生全員対象（9月卒業生を除く）

- ホームルーム（特別活動1時間）
 - ①「16年度前期の成績表」を手渡し
 - ②後期の講座登録（受講する講座の申込）説明
 - ③「担任と講座登録する日時の予約」
- ホームルームを欠席された場合は、必ず担任と連絡をとってください。
- 16年度後期の講座登録（特別活動1時間）

3年次→9月26日（月）・27日（火）
2年次→9月28日（水）・29日（木）
1年次→9月30日（金）・10月3日（月）

- ホームルームの日に、後期に開講予定講座のうち、注意を要するいくつかの講座について、開講講座説明会を開きます。出席は任意（希望者のみ）ですが、系列の選択講座などで不本意な登録をしないためにも、なるべく出席してください。
- ホームルームと開講講座説明会の時間は次表のとおり。教室は当日掲示します。

時 限	時 間	ホームルームと開講講座説明会
9月21日（水）	10：00～10：40	1A 1B 2A 2B 2C 2D 2M
	10：50～11：30	後期の開講講座説明会 （特別活動にはなりません。希望者）
	11：40～12：20	3A 3B 3C 3D 3E 3F 3G 3H 3I 3M
	12：25～12：50	センター試験ガイダンス（希望者）
	13：00～13：40	1L 1M

【街美化ボランティア】

9月23日（金）15時から約1時間（雨天決行）

作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。
（特別活動1時間。遅刻・途中退出の場合は認定できません）

進路支援からのお知らせ

進学について

【大学入試センター試験について】（『それぞれの未来へ』P.6 参照）

■センター試験は、国公立大学の一次試験であるとともに、多くの私立大学が利用する試験です。積極的に受験してください。

試験日：2017年1月14日（土）、15日（日）

■「受験案内（志願票）」は下記の方法で入手してください。

- ①9月21日（水）大学入試センター試験出願説明会で受け取り（推奨）
- ②9月上旬 1階受付で受け取り

■高校への『志願票』の提出締切：10月3日（月）

現役生の場合、出願は高校で取りまとめて行うことになっています。個人では出願できません。

提出期限までに検定料を指定の金融機関の受付窓口（ATMは利用しないこと）で納入し、『志願票』に必要な事項を記入した上で『検定料受付証明書』を所定の位置に貼り、1階受付まで提出してください。

提出の際必ず『本人控』を受け取って保管しておいてください。

■センター試験出願についてのガイダンスを、「進路ガイダンス」として実施します。

センター試験受験を予定している人は必ず参加してください。

◎日時：8月29日（月）16：00～16：50

◎場所：306 教室

◎内容：センター試験の概要、メリット、対策など

※出願書類の書き方、注意事項は、9月21日（水）の大学入試センター試験出願説明会で扱います。センター試験受験予定者は続けてこちらも参加してください。

【指定校推薦入試について】（『それぞれの未来へ』P.7 参照）

■指定校推薦入試の出願を希望する人は、**同封の『指定校推薦入試等受験申込みについて』をよく読んで、4者面談の上、9月30日（金）17時までにホームルーム担任に『申込書』を提出してください。ただし、出願締切が10月13日（木）以前の場合、その2週間前（2週間前が土曜・日曜、祝日の場合はその前日）の17時が校内締切です。**推薦基準、募集人数、出願期間、募集している専攻やコースなどの詳細はお問い合わせください。四者面談については、事前に担任と日時を調整するようにしてください。

■**指定校推薦入試はすべて専願です。合格すると辞退できませんのでご注意ください。**

◀New▶ 【指定校推薦依頼校一覧（中間報告）】◀8月3日（水）までの学校到着分▶

■今年度の指定校推薦依頼校をお知らせします。各専攻・コース、推薦基準、募集人数、出願期間などの詳細は、1階受付で確認してください。追加分は随時『学校通信』でお知らせします。

◇大学

京都精華大学	人文学部
京都文教大学	総合社会学部
神戸松蔭女子学院大学	文学部、人間科学部
中京学院大学	経営学部
帝塚山学院大学	リベラルアーツ学部、人間科学部
東京神学大学	神学部
流通科学大学	商学部、経済学部、人間社会学部

◇専門学校

大阪芸術大学附属大阪美術専門学校	総合デザイン学科、総合アート学科
大阪航空専門学校	エアライン学科、エアポート学科、航空整備士学科
大阪保健福祉専門学校	介護福祉科、社会福祉科、医療秘書・情報科、保健保育科
京都芸術デザイン専門学校	クリエイティブデザイン学科
京都建築大学校	建築科
近畿社会福祉専門学校	介護福祉科
熊本YMCA学院	
鴻池生活科学専門学校	介護福祉学科
創造社デザイン専門学校	昼間部学科、昼間部産学接続デュアルコース学科
東京国際ビジネスカレッジ	経営研究、国際経営
東京YMCA国際ホテル専門学校	ホテル科
東洋ファッションデザイン専門学校	
南海福祉専門学校	総合福祉科、介護福祉科
日本分析化学専門学校	
履正社医療スポーツ専門学校	スポーツ学科

【『オープンキャンパス』に参加しよう】

■『オープンキャンパス』に参加すると特別活動2時間（上限は10時間）が認定されます。

1階受付で『参加報告書』を受け取り、必要事項を記入して提出してください。

※当日配布されたプリントや担当者の名刺など、参加の証明になるものを添付すること

【調査書・推薦書の発行について】

- 調査書・推薦書が必要な人は、1階受付で「証明書発行願」を受け取り、必要事項を記入した上で担任に申し出てください。その際、**出願先、受験方式を必ず記入してください。**また、保護者名（押印）を忘れないようにしてください。（本人が成人の場合は不要です。）
- 調査書・推薦書の発行には1週間かかります。必要な費用を添えて余裕をもって事務室に申し込んでください。**推薦書の用紙は願書の中に入っていますので、申込の際に忘れずに持参するようにしてください。
- 調査書が必要な場合、1次調査書発行となりますので、担任か進路担当者にお問い合わせください。
2次調査書の発行：10月3日（月）より

【推薦条件について】

- 申込要件
- ①各大学・短大・専門学校が指定する学業成績等の基準を満たすこと。
- ②卒業年度前期終了時点で60単位以上修得していること。
（高認など学外での学修による単位認定見込みも含まれます。）
- ③『校内生活上の決まり』についての『注意』を2回以上受けていないこと。
- ④合格した場合、入学を確約できること。

【専願での出願について】

- **専願で大学・短大・専門学校に出願する場合、合格すると必ず入学することが条件となります。**原則として他の大学・短大・専門学校を併願することはできませんので注意してください。

就職について

【学校紹介で就職を希望する人へ】（『それぞれの未来へ』P.15 参照）

- 高卒求人票の閲覧を希望する人は**、1階受付で担任もしくは進路担当者まで申し出てください。関心のある会社があれば、進路担当者の付き添いのもとで応募前職場見学に参加することをすすめます。
- 応募：9月5日（月）開始** ※同時に2社以上応募することはできません。
 - ①近畿高等学校統一用紙で履歴書を作成
 - ②調査書の申込（発行までに一週間かかります。応募書類は学校から発送します。）
- ※内定すると辞退することができません。応募の際に慎重に考えてください。当然、卒業が確実であることが求められます。目安として前期終了時点で54単位以上の修得を目指してください。**
- 大阪府内の選考：9月16日（金）開始**
 - ※ほとんどの企業は面接を重視しています。面接練習を希望する人は、担任まで申し出てください。
- 最初の選考で内定が得られなくても、あきらめずに何度も応募する姿勢が大切です。

【公務員試験】

- 大阪市職員採用試験
事務行政・高校卒程度技術・消防吏員B・学校事務
申込⇒8/10（水）～8/26（金）12：00まで ※原則インターネット申込
- 大阪府職員採用試験
行政・警察行政・技術：土木・建築
申込⇒8/12（金）～9/2（金）12：00まで
受験票ダウンロード期間：9/9（金）13：00～9/21（水）18：00

生徒支援・学習支援からのお知らせ

【「わいわいカフェ」の実施について】

わいわいカフェでは、飲み物とお菓子を用意して、生徒のみなさんの利用をお待ちしています。誰かと話したい時、ひとりでゆっくりしたい時、気軽にのぞきに来てください。

～8月の実施予定～

日 時：8月26日（金）12：30～15：00

場 所：当日1階ロビーに案内



【夏期 Y-Learning 学習会のお知らせ】（Y-Learning は、学籍番号 16 と 15 で始まる生徒が使用可能）

Y-Learning 学習会を下記の日程・時間で行います。PC が自宅にない人、なかなか学習する機会がない人、学習会でPCがなくても、スマートフォンでも学習できます。基礎から応用へ、力をつけるためには、Y-Learning の学習はとても有効です。まずは、あなたが比較的得意な科目の「ドリル」から取り組みましょう。

日程と場所は下記の通りです。

日 時：8月31日（水）15：00～17：00

9月14日（水）14：00～16：00

場 所：3階PCルーム ※情報系列の課題式テストの学習はこの時間は出来ません。

【8・9月の学校利用について】

- ・自習室：8月テスト期間中、利用することができます。
9月以降は基本的に月・火・金 10時～16時
- ・サークル：顧問の先生と相談の上、活動となります。
- ・担任との面談：担任不在の時もあります。必ず事前に連絡して面談を予約してください。

◆保健室からのお知らせ

* 9月9日は「救急の日」です！

救急医療の理解と認識を深めてもらうことを目的に、1982年に制定されました。毎年、全国で心肺蘇生法や応急処置の講習会、救急に関するイベントなどが行われています。

この機会に、日常的に起こるけがについても、簡単な処置で対応できるようにしましょう。

	切り傷	すり傷	虫刺され	突き指・捻挫・打撲
けがの種類				
応急処置	水で洗い、清潔なハンカチなどで傷口を押さえて止血。	水で洗い、汚れを落とす。消毒して、滅菌ガーゼか絆創膏を貼る。	軽度の場合は市販の抗ヒスタミンの軟膏をぬり、患部を冷やす。	氷などで十分に冷やし、患部を固定する。
注意点	傷口が深い時や、出血が止まらない時は病院へ。	傷口が乾かず、腫が出続ける場合は病院へ。	顔面蒼白、冷や汗、立ちくらみ、全身の蕁麻疹などがみられた場合は、すぐに病院へ。	無理に動かさない。腫れがひどい時は、冷やしながらか病院へ。

◆カウンセリングスペースからのお知らせ

*8月の開室時間と担当者

8月24日(水)：西村博子さん 13:30 ~ 16:30

8月26日(金)：道嶋公子さん 13:30 ~ 16:30

8月29日(月)：川口彰範さん 13:30 ~ 16:30

※保護者の方もご利用いただけます。お問い合わせ、ご予約は担当(川口・後藤)までご連絡ください。

事務室からのお知らせ

【各種奨学金、給付金について】

現在募集中の各奨学金について下記の表に記載しています。申込希望の場合は事務室へお申し出ください。

		名称・内容・金額				申込書学校提出締切日	
貸与	日本学生支援機構 ・平成28年度大学等入学者 奨学生予約採用 (対象) 来年大学・短大・専門学校等に進学を予定されている方 (貸与月額) 下記表参照						
	区分	第一種奨学金(無利子貸与)				第二種奨学金 (有利子貸与)	第2回申込期限 (第二種のみ) 11月11日(金) [候補者内定 2月下旬予定]
			大学		短大・専修学校		
		自			自宅外		
	国公立	45,000円	募集終了		51,000円	30,000円・50,000円・	
私立	54,000円	64,000円	53,000円	60,000円	80,000円・100,000円・ 120,000円から選択		
上記貸与月額又は貸与月額30,000円のどちらかを選択							
入学時特別増額貸与奨学金 (初回基本月額に有利子奨学金を増額して貸与する制度)も同時に申し込みが可能です。金額は10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択。							

【高等学校等就学支援金について (対象者のみ)】

- 年度の途中で婚姻またはその解消により、保護者に変更があった場合は、新たに申請書の提出が必要です。加算申請については、毎月初日の保護者の市町村民税の所得割額が基準となりますので、支給対象となる場合は手続きを行ってください。支援金の加算は、原則として、申請された翌月から対象となります。
- 講座登録を行わない場合は、就学支援金はありませんが、対象月数が減ってしまいますので「休学」の手続きとともに支援金の「停止」手続きを行ってください。

【平成28年度大阪府私立高等学校等授業料支援補助金制度について (対象者のみ)】

- 大阪府は、年収めやす610万円程度未満の世帯の私立高等学校に在籍する生徒の学費を実質無償化する制度を行っています。本校は、「就学支援推進校」の指定を受けています。この制度の対象校となっています。
- この補助金は、学費と国の就学支援金との差額を大阪府と学校とで負担するものです。対象となる要件は下記の①②③④いずれもが該当することとなっています。
- この制度の案内につきましては、大阪府在住の「国の就学支援金」対象のみなさんには7月15日に郵送でご案内いたしました。該当する場合は、提出期限の8月31日(水)までに申請手続きを行ってください。申請書の提出がないと補助金を受けることができませんので期限を厳守ください。

(対象となる要件)

- ①生徒が国の就学支援金を受給していること
- ②2016年10月1日に本校に在籍していること
- ③生徒およびその保護者等(親権者全員)が大阪府内に在住していること
- ④保護者等(父母)の市町村民税の所得割額の合計が所得要件を満たしていること
(詳細についてはご案内のリーフレット等でご確認ください。)



今月の聖句



「木には望みがある。」

(ヨブ記14章7節)

8月は「平和」についていろいろと思いを馳せる月です。私たちの人生は、何のつまづきもなく、平和な毎日を送れるとは限りません。1945年8月に広島で、長崎への原爆投下もそうでした。普段と変わらない生活がある日突然、一変してしまったのです。

大きな被害を受けた広島も長崎も75年は草木は生えないだろうと言われていましたが、9月の下旬には広島の焼け跡にカンナが芽を出し、美しい花を咲かせました。絶望の中にあつた人々はこれを見て、再び生きる希望と勇気を得たといいます。そして広島はもちろん、長崎も復興を遂げて、美しい街に生まれ変わりました。

東日本大震災も同じです。福島県内のある農家の方は新聞のインタビューで次のように語っていました。「(広島の)土地も放射能でおかされ75年草木が生えないなんて言われていたけど、結局被爆直後、草木は新しい芽を出して、生き抜こうと懸命に芽を空へ伸ばしていた。私は、今放射能の不安で恐れている土地は、広島、長崎同様に自然の浄化作用を通して、本来の姿に近づこうとすると信じています。人間がどうもがこうが、自然は偉大で、人間が知る以上に自然の力はすごいと私は思っています」。

自然、ここでは具体的には「木」ということになりますが、私たちの想像を超える力を持ち、私たちがどのような状況に置かれても、私たちに希望を与えてくれる不思議な力を持っています。と同時に「見守る何か」があるのもまた事実でしょう。背後にある目と心遣いがあるからこそその命。もし、私たちに望みがあるとすれば、それは神さまのまなざしと愛によって生かしていただけたところにあるでしょう。

(日本基督教団吐田郷教会 川俣 茂 牧師より)

みなみ 南 YMCA「キリスト教委員会」2016-8